

5月13日六栄小校区（六栄小体育館）

【質問】

Q1	急に新しい環境になることで、子どもたちにも不安が生じると思います。精神的なフォローをして欲しいが、新しい先生が配属された場合、そういった不安を解消することができるのか心配なので、対応を検討して欲しい。
A	子どもたちが不安なく統合後もすぐなじめるように、教育委員会としても、授業や行事等で交流事業等を実施しながら、子どもたちだけでなく保護者間交流も含めたところで事業を実施していきたいと考えております。
Q2	制服・体操服などにはお金がかかるので、移行期間等を長めに設けるなど、保護者の意見を取り入れてもらって、負担の軽減を図ることも考えて進めて欲しい。
A	R6年4月にスタートする際、現在の中学1年生と現在の小学6・5年の子どもたちが中学生となり、それぞれ3年・2年・1年となっているかと思えます。その中でも、現在の中学1年生と、小学6年生は、長洲中学校、腹栄中学校の制服の道具等で既に揃えられているかと思えますので、既存の物が使えるように進めていきたいと思えます。現在の小学5年生については、新中学校のスタートと同時に入学ということになりますので、新中学校の道具を揃えていただくことになるかと思えます。 最終的には準備委員会の中の部会で協議されますので、移行期間を設けるかについても、部会の方で検討を行います。できるだけ保護者の方に負担をかけないよう進めていきたいと思えます。

【意見】

●	専門の先生が配置されず、免許外の先生が授業を行うことは、以前は考えられないことでした。統合を進めて、子どもたちが当たり前前に教育を受けられる環境整備を実現して欲しいと思えます。
---	--

※この他にも、説明会終了後に個別のご質問・ご意見等をいただきましたが、こちらには説明会中の内容のみ掲載しております。ご了承ください。